

庄原焼き

の人気じわり

昨年誕生した
「庄原焼き」
皆さん、食べましたよね？

あの衝撃の誕生から1年が経過。これまで、市内の各好み焼き店舗や商工団体など15の構成団体の協力により設立した「庄原焼きプロジェクト連絡会議」が、庄原焼きの普及活動を行ってきました。庄原オリジナルの好み焼き「庄原焼き」は好評で、市内外に広く認知されるようになってきました。

全国で巻き起こる
B級グルメ旋風

今、全国各地で地域に根付き気軽に楽しめる「B級グルメ」に、熱い視線が注がれています。それを集めて日本一を決めるB級グルメの祭典「B-1グランプリ」。昨年、神奈川県厚木市で開催された第5回大会では、全国から46団体が参加し、2日間で延べ43万5千人が来場するなど大きな話題となりました。ここで注目されたB級グルメ

とにかく庄原を元気にしたい！

「庄原焼き」を求めて
来庄者増

その後、B級グルメブームや前述の準備の効果もあり、新聞や雑誌、テレビなど各メディアで取り上げられると、「庄原焼き」を求めるお客さんが市内に急増。なかには、はるばる北海道や九州から訪れる方もあり、また問い合わせも大幅に増えるなど、着実に「庄原焼き」が広まっています。

「庄原焼き」を
さらに広めたい

「庄原焼き」の更なる普及に向けて庄原焼きプロジェクト連絡会議は、設

が火付け役となり、その地域に多くの観光客を呼び込んで地域を活性化させています。

広島県でも昨年、広島経済同友会観光復興委員会が主催する「第1回広島てっぱんグランプリ」が10月30日、31日の2日間、ひろしまフードフェスティバル中央公園会場で開催され盛り上がりを見せました。県内8地域（団体）が参加し、備北代表として参加した「庄原焼き」が見事準優勝。一気に注目を浴びることになりました。

隊員大募集！

「庄原焼き」をキーワードに、地域づくり、町おこしなどに興味のある方を募集しています。募集条件は、「市内在住または市内に通勤・通学している方」で、「庄原」を盛り上げようと思っている方ならどなたでもOKです。

立から1年を迎えたのを機に「庄原焼きHIROMETA」を結成。庄原焼きをさらに広めるべく、まずはB-1グランプリへの出場を目標に活動を展開していきます。

HIROMETA隊長は語る

根幹にあるのは、とにかく庄原を元気にしたいという思いです。

B-1グランプリに出場となれば、それだけですごい反響があります。それによつて観光客が増えれば、好み焼き店はもちろん、商店街に賑わいも生まれます。そのためにもどんどん庄原焼きを広めていきたいと思っています。



庄原焼きHIROMETA
隊長 重信 優 さん

問い合わせ

庄原焼きHIROMETA事務局

(庄原市観光協会連合会内)

☎ 0824-75-0173

<http://shobara-yaki.jp>



第1回広島てっぱんグランプリ表彰式風景